

平成30(2018)年度 第3回学校運営協議会 議事録

1 日 時 平成30(2018)年9月14日(金) 14:20～16:30

2 場 所 日光明峰高等学校 メディアⅠ教室

3 出席者 委員12名(2名欠席)
その他栃木県教育委員会事務局から4名、本校事務局職員6名

4 司 会 本校教頭

5 次 第

(1)開会

(2)校長あいさつ

(3)報告・発表

①イメージ戦略専門部会から(委員)

②平成30年度一日体験学習について(事務局)

③市内中学校「進学説明会」について(校長)

④広報について(日光市、事務局)

(4)第1回学校関係者評価委員会(下記6の通り)

(5)協議 (下記7の通り)

(6)閉会

6 第1回学校関係者評価委員会

[委員]

全体的に良い評価が得られている。特に1年生の出席率98%など、その高さが目につく。

[委員]

授業を参観したが、少人数できめ細かい指導がされている。

[委員]

先生方はA評価に匹敵するくらい頑張っているが、生徒に伝わっていない部分がある。それがB評価が多い理由だと思う。

[会長]

生徒からのアンケートもとって、その評価を校内外へ発信することが大切ではないか。

[委員]

年度目標は学年が上がるに従って、ステップアップしていくことは可能か。理想としては学年が上がるごとに目標も向上していくのが良いと思うが、そのようになっていない部分もあるので検討願いたい。

[委員]

学年の目標が「～させる」となっている。アクティブラーニングの視点も含めて「～が身につく」と自発的な成長を目指すことが大切だと思う。

7 協 議

○学校運営、学校の魅力化・特色化について

[会長]

この数ヶ月でいろいろなアイデアが実際に動き始めた。学校運営と学校の魅力化・特色化は切り離して考えられない。

〔校長〕

学校PRについて、紙ベースでは3種のパンフレットを上都賀地区の全中学校の3年生に配布した。この3種のパンフレットとともに本校の全国募集の学校案内を教育委員会に配布した。生徒の全国募集に伴い、県外受入をこれまで上限20%としていたところを制限を外してもらい、全国からより多くの生徒を呼ぶことが可能になった。また、学校だよりも現在作成中、今後月1回ペースで発行する予定。

〔会長〕

動画も拝見し、感動した。HPにリンクを貼っていただければと思う。

〔委員〕

生徒は、本当に日光の良さがわかっているのだろうか。どこの高校でもできそうなことを動画でPRしても意味がない。日光明峰高校の他と違った良さを打ち出してほしい。夢の実現が可能な学校だということを大々的にPRして広報していくと良いと思う。学校行事で地域の方々を招く工夫も必要だ。

〔委員〕

初めてこのような学校だよりを拝見した。このような広報をしてもらえれば、地域としても体育祭など見に行こうという気持ちになる。

〔会長〕

話をしてきたことが少しずつ実現してきたが、協議委員の皆さんでできることを話しあいたい。また、お金の使い途をはっきりさせなければならない。

〔校長〕

250万円の使い途について承認をいただいた。来年度も予算をつけていただけるか、また備品にしか使えないのか、来年度も魅力化推進費は確保していただけるのか、検討をお願いしたい。

〔委員〕

現在の所、はっきりとした回答はできない。講師を呼ぶことや他校の視察のための予算は残っている。

〔会長〕

学校運営協議会の先進地での話を共有したいと考えている。教育委員会事務局の鈴木さんから、島根県の隠岐にある高校での成功例を話していただければと思う。こうした勉強会をとおして、全国のコミュニティースクールの動きを共有できれば良い。次回の専門部会では、鈴木さんに先進地についての話をしていただく。

○次回の日時の確認

〔教頭〕

第3回専門部会を平成30年11月12日14:30から16:30。また、第4回学校運営協議会を平成31年2月22日14:30から16:30で予定しています。→承認

8 閉 会